

八條小学校



がんばった運動会

本校は、開校100年の伝統校として、地域に根ざした教育活動を行い、保護者や地域の方々が気軽に来校し、コミュニケーションを通して協力・連絡・融合を目指しています。

地域と一体となった運動会、ザリガニつりやさつまいも栽培・やしお寿苑との交流会等の体験活動を地域の方々のご協力により、大切な学習として行っています。

また、学校教育目標である「明るく・かしこく・あたたかく」の具現化のため、「学習・人・心・命・物を大切にすること」を児童像に掲げています。この5つを大切にすることで、知・徳・体のバランスのとれた、確かな学力と豊かな心・たくましい体をはぐくむ児童を育成しています。

校長名 狩野 勉
児童数 514人
所在地 鶴ヶ曾根1
電話 996-8400

いきいき 八潮の子どもたち

～地域と共に歩む学校～

これからの学校は、人々の交流や情報交換など、地域の拠点となっていく役割も持っています。地域と共に歩いて行く学校でありたいと願い、市内の各小・中学校を紹介します。

☎指導課 ☎内359

潮止小学校

本校は、創立以来120年の歴史を持つ伝統校です。

地域には多くの卒業生が活躍されており、地域の方々や学校に寄せる思いや支援は極めて大きいものがあります。

現在、「かがやく瞳の潮止っ子」の育成を目指して、特色ある教育活動を行っています。とりわけ、1年生から6年生の縦割り班による遊びや給食、清掃(クリーンタイム)の諸活動は温かい人間関係をはぐくむ活動になっています。

今年度の学校研究課題は、「主体的に学ぶ児童の育成」です。算数科を中心にして、少人数・習熟度別指導を取り入れた学習指導の工夫改善を図り、児童一人一人に基礎基本を身につけ、主体的に問題解決できる力の育成を目指しています。



少人数指導の授業

校長名 後田 房枝
児童数 549人
所在地 南川崎822
電話 996-9955

八幡小学校

「いつも笑顔の八幡小学校」屋上に掲げているこの言葉は、本校の教育目標「学び育つ子」の具現を目指し、生き生きと活動する八幡小学校の子どもたちと教職員の姿を表したものです。

本校は昨年度から、算数科を中心として「自ら学び、自ら考える力を育てる学習指導」を研究、推進しています。

また、縦割り活動を生かした全校徒歩遠足、ハロータイム(英会話の時間)、読書活動、飼育・栽培活動等を通して心豊かな児童の育成にも力を入れています。

昨年度、文部科学省から「地域で育む学校安全教育」の研究を委嘱され、保護者や地域の方々を支えられながら「安心・安全」の学校を目指した多様な活動を展開しています。



安全マップの作成

校長名 後藤 秀雄
児童数 698人
所在地 中央4-21-16
電話 996-4042

大曾根小学校



わくわく応援隊・子どもの体力向上実践事業推進校

これまでの「体育・スポーツ推進校」、昨年度からの「子どもの体力向上実践事業」「特殊教育の教育課程に関する研究」の研究委嘱を契機に、低下の一途をたどる子どもたちの体力を、授業や業間時間(わくわくタイム)等の工夫で体を動かすことの楽しさを味わわせています。

また、授業の中で求める「規律」は、必然的にメリハリのある学校生活になり、学力向上にもつながっています。

学校周囲の開発が急ピッチで進む中、保護者と地域社会の方々と一緒に、「共創」の視点で「輝く笑顔と夢いっぱい」の学校にしていきたいと思います。

校長名 木村 正男
児童数 428人
所在地 垢527
電話 996-6372

松之木小学校



なかよし・元気・松之木の子

「心づくり・体づくり・生きる知恵づくり」を合い言葉に、地域に根付いた教育活動を展開し、地域と共に「なかよし・元気・松之木の子」を育てています。

＜特色ある教育＞
・少人数指導
きめ細かな指導による学力向上を目指し、算数を中心に3年生から

6年生で習熟度別の学習を展開
・縦割り遊び仲間づくりや思いやりの心をはぐくめるよう、毎月2回異年齢集団遊びを実施
・さわやかタイムで、体力を向上させ集団行動が身に付くよう、3分間走を中心に週2回実施

＜課題研修＞
生活科、総合的な学習の時間を中心に地域を学習の場とし「自ら学習する子」を育成しています。

校長名 伊藤 晃久
児童数 605人
所在地 緑町3-9-1
電話 996-1377

中川小学校

中川小学校の今年から始まった特色ある教育活動は二つあります。

一つ目は、毎日放課後「充実の時間」を設け、基礎基本の確実な定着を図っているということです。毎月1回実力アップテストを行い、全問できるようにするまで子どもたちは挑戦します。合格者には「漢字博士」・「計算博士」として表彰されるので、それが励みとなっているようです。

二つ目は、文科省から「豊かな体験活動推進校」として指定を受け、様々な体験活動を行っていることです。中でも「緑を育て、緑に学ぶ」という理念の下、全学年種から植物を育て潤いのある環境づくりや、体験を通して草花を慈しむ心を育て、それが子どもたちの心の肥やしとなることを目指しています。



緑を育て、緑を学ぶ

校長名 甲田 正樹
児童数 177人
所在地 大瀬1516
電話 996-1375

八條北小学校

児童にとって「行きがい居がい」の持てる学校づくりを基本としています。教師が子ども・保護者と信頼関係を築くことのできる学校を目指し、子ども一人一人に「目をかける」「声をかける」「手をかける」という三かけの教育を推進しています。

本校は、平成16・17年度「学力向上プログラム実践協力校」として埼玉県教育委員会の研究委嘱を受け「よりよい自分をつくり、生き生きと学ぶ児童の育成」を研究主題とし、確かな学力を身につける指導法の工夫改善に取り組んでいます。特に、国語、算数に力を入れ、複数教員による少人数指導、習熟度別グループによる指導を実施して、基礎基本の定着と学力向上を目指しています。



なかよしスクール(夏休み学習教室)

校長名 高橋 芳秋
児童数 203人
所在地 八條1150
電話 931-3261

大瀬小学校



輝く大瀬小っ子

本校は、「輝く大瀬小っ子」の具現化を目指して、大瀬小6つ(学習する・体をきたえる・命を大切にする・きれいにする・あいさつをする・時間を守る)のできる子を指導の基本として、教育活動を展開しています。

そして、今年度は、「教育に関する3つの達成目標」との関連を図るために、算数科・国語科

の授業研究を中心に学力の向上に取り組んでいます。

また、縦割り読書などの読書活動、大瀬っ子フェスティバル、縦割り集団遊び、花いっぱい運動等を通して心の教育を重点的に推進しています。

さらに、年3回の授業公開週間の実施や地域人材を活用した外部指導者の導入などを通して、魅力ある開かれた学校づくりにまい進しています。

校長名 竹内 興一
児童数 479人
所在地 大瀬530-1
電話 995-9321

大原小学校



学校を彩るラベンダー

本校は、「花と緑とコンピュータ」を特色としています。地域のグリーンアドバイザーの方からいただいたラベンダーの花が、敷地いっぱい広がり、とても芳しい香りを漂わせています。

コンピュータを使った授業では、一人一台ずつ使って、名刺を作ったり調べたことをまとめたりしています。プロ顔負けの子どもたちもいます。算数の授業では、少人数指導を取り入れ、「分かった」「できた」という声が多く聞かれ、意欲も見られます。

福祉活動にも力を入れ、アルミ缶を集め、洗濯機を購入し、施設に寄付もしました。

《教育目標》
楽しく学びあい、正しい心で、生き生きと伸びる児童の育成

校長名 八代 善彦
児童数 630人
所在地 八潮7-42-1
電話 997-1028

柳之宮小学校

本校では、「心豊かで意欲的に学ぶ子の育成」を課題とし日々の教育活動が活発に行われています。

豊かな心を育むために、2年生の野菜作りや5年生の田植えや稲刈りなど、本物に触れ体験する学習活動を行っています。

確かな学力を育むために算数・総合的な学習の時間において少人数指導、課題解決学習を展開し、「よく分かる」「課題に向かって学習する」子どもたちを目指しています。

また、体育朝会でローテーション運動を展開し、体力向上を図っています。

異学年交流も盛んで、縦割り班清掃で協力する大切さを学び、仲良しタイムでは、縦割り班で遊び、子どもたちにとって楽しい時間となっています。



本物に触れる体験学習

校長名 佐藤 順一
児童数 328人
所在地 柳之宮140
電話 995-6091

八潮中学校

学校教育目標「認めあい、学び合う」の具現化に向けて、基礎学力の向上を図る、楽しい・分かる・出番のある授業を展開しています。

また、生徒会で実施するリーダー宿泊研修会、3daysチャレンジ、あすたけ宿泊学習、スキー教室、修学旅行、八響祭、体育祭、毎朝行われるゴミ拾い運動等、多様な体験活動に生徒が主体的に取り組むことで、生徒の企画、運営する力を高めます。授業と体験活動を充実することで子どもたちの「生きる力」を育てていきます。

さらに、地域の行事への参加や定期演奏会を実施し、各種コンクールで活躍する吹奏楽部、県大会、関東大会で活躍する運動部等の部活動、地域の清掃活動、校舎内外の緑化に努めるボランティア活動が盛んです。



朝のゴミ拾い運動

校長名 根岸 甫
生徒数 631人
所在地 中央1-1-2
電話 996-4219

大原中学校



春季体育祭の大縄跳び

学校教育目標に「心豊かに生き生きと学ぶ生徒」を掲げ、その具現化に向けて5つの最重要指導項目を設け、取り組んでいます。

具体的には、
①学習規律・授業規律の徹底
②わかる授業の展開と基礎・基本の定着
③規範意識の向上

④清掃活動の徹底と落ち着ける、やる気の芽生える生活、学習環境(美化)の整備・充実
⑤部活動の活発化です。

5月には、体育祭が盛大に行われました。3年生を中心に自主的な取り組みができました。

10月には、合唱祭が行われます。歌声が大きく響く本校の合唱祭が、今から楽しみです。

校長名 細井 徳次郎
生徒数 583人
所在地 八潮5-9-1
電話 996-1378

八條中学校



出前講座 親子料理教室

本校は、「自ら学び共に生きる生徒」を学校教育目標としています。また、「明るいあいさつ きれいな学校」を特色として生徒の活動が活発です。

今までは、生徒会本部役員が朝のあいさつ運動をしていましたが、今年の生徒総会で全校あいさつ運動の実施が決議され、今後は全校生徒が交替で正門に立つことになりました。

伝統的に朝清掃を行っており、長期間担当する清掃場所を隅々まで心を込めて清掃をしています。

さらに今年度は、埼玉県から食育推進事業の研究指定を受けました。食に関心を持ち、正しい食の知識を身につけ、自らの食生活を正していくことを目的として出前講座、講演会、親子料理教室、小松菜の栽培等を実施しています。

校長名 今井 康容
生徒数 190人
所在地 八條555
電話 936-2121

八幡中学校

豊かな社会を創造する人材を育成するという使命と責任を職員一人一人が認識し、生徒の夢や希望を大きく育て、生涯に一度しかない中学校生活の充実を図るという視点から、次のような取り組みを行っています。

平成16年度までの3カ年にわたる、文部科学省「学力向上フロンティアスクール」(全県で11中学校)としての実践を進展させ、新たに平成17年度から3カ年、文部科学省「学力向上拠点形成事業指定校」(全県で6中学校)として確かな学力の育成を重視し実践研究を推進します。

・英語、数学、国語の授業時数できるだけ多く確保するなど、基礎基本を大切にしています。
・生徒の意欲的な取り組みや善行に対して、今年度(9月1日現在)既に308名を表彰しています。
・小学校との連携を強化し、家庭との連携を深めながら生徒を伸ばしていきます。
・生徒、保護者による学校評価を実施し、生徒、保護者の声を学校づくりに生かしています。

本校では、資質向上に努めながら生徒のために粘り強く実践する教員と学校教育を力強く支援くださる保護者と連携し、日本一の中学校を目指して取り組んでいます。



東北修学旅行での田植え体験

校長名 油井原 利男
生徒数 428人
所在地 緑町4-19-1
電話 997-1023

潮止中学校

本校は、市内の中学校5校の中で最も新しく、花と緑が多い潤いのある学校です。

社会の変化に主体的に対応できる心豊かでたくましい人間の育成を目指し、学校教育目標『自ら学び考え進んで実行』のもと「よく学ぶ生徒」「認めあい助け合う生徒」「心身を鍛える生徒」「進路をきりひらく生徒」の育成に取り組んでいます。

《特色ある教育》として
(1)ノーチャーム・ノーかかとつぶし・ノースモーキングの実施
(2)「あいさつ・正しい服装・時間を守る」の3つの励行
(3)選択教科の少人数指導(習熟度別)による授業
(4)一週間ごとの時間割(授業確保)の作成
(5)生徒支援活動記録による生徒理解・支援活動の充実等を実践しています。



選択教科の少人数指導による授業

校長名 坂本 照美
生徒数 192人
所在地 古新田530
電話 996-7325